

11月号



# あさのがわ

みやちくじしあんこうかい 広報

2013年 10月 20日発行

宮地区自治振興会 甲賀市甲南町野川818 甲南第三地域市民センター内  
電話 0748-86-8518 FAX 0748-86-8519



# わたしたちも 宮の仲間入りです。

昨年からお贈りしている誕生お祝いの、フォトフレームが業者さんの機械のトラブルで滞っていました。先日、ようやくお渡しすることができました。



橋本 蒼汰(そうた)君  
H25/2/11 誕生 下野川  
ようやくハイハイができるようになりました。リンゴやバナナの離乳食が大好き！人見知りせず愛想のいい子でみんなに可愛がられています。

増田 結愛(ゆい)ちゃん  
H25/3/20 誕生 上野川  
3人の兄ちゃんとパパとママとそしておじいちゃんとおばあちゃんと隠居さん合わせて9人家族に囲まれて毎日楽しいよ(\*^\_^\*)



古路石 愛菜(えな)ちゃん H24/11/26 誕生 下馬杉

元気な宮っ子に成長して下さい



「まちづくり計画」を基に3年計画でしました。まずは全国の古本屋のネット見つけ、理事数名分を自治振興会が購入した。『あさのがわ』でも数回にわたり「滋た。自治振興会の交付金の一部を3年間周年記念誌」でもお世話になった、スマ刻版が完成しました。

また、現代語訳版の発刊に向けて、自心に研究を重ね、今回同時に現代語訳版出版に当たり、『元宮村有財産管理委員会仰ぎ A4 サイズの立派な本が完成しました。戸配布するほか県立図書館、市内図書館民館と甲南第三小学校に寄贈し、郷土史を考えています。

11月30日(土)には郷土史研究家の講師版記念講演会を開催します。詳細はチ

## 稻刈り体験 (^\_^)/



運動会も終わった9月27日、第三小5年生が『稻刈り体験』しました。

今年の春から、『農事組合法人 みどりの里上野川』の力で、年間を通じ稻の生育やお米の勉強をしてきた5年生は、ようやく収穫を迎えた田んぼで、わらを背中に背負い、昔ながらの格好で児童たちの背丈ほどにも伸びた稲を刈り取り体験しました。田植えには8名の神戸の中学生たちと一緒に植えた苗もすくすく伸びて刈るのに力が入ります。わらで稻を括り、束ねて、コンバインで扱(こ)いてもらいました

「みどりの里上野川」の方に、種まきや育苗、田植え、稻刈りや乾燥粉搗りなどを教わり、お百姓さんの苦労や、喜びを知ることができました。第三小の11月23日(土)のレンドリーシップ(収穫祭)には皆さん是非ご参加下さい。

# 賀の宮村」 刻版 完成配布 代語訳版も 同時配布

『滋賀の宮村』の復刻版を発刊ワークを利用して数冊の本書をしたところからスタートしました。賀の宮村」の解説を掲載しました。積み立てし、「第三小学校 100 イ印刷様にもお手伝いを頂き復

治振興会設立当初から五役を中心と出版することができました。『』(辻慎一會長)からの支援を。2冊をセットで宮地区内に全歴史文化財課、宮地区内各公民の学習に役立ててもらいたいと

師を招き、「滋賀の宮村復刻版出ラシをご覧下さい。

## 今年も落語会開催 忍にん客席 in 上馬杉

出演者 桂 拂枝(二席) 桂 勢朝(せいちょう)  
桂 鞠輔(まゆすけ) お囃子 ばや)や律多

日 時 平成25年11月16日(土)17:00 開演  
場 所 上馬杉草の根ハウス  
前売券(10月より発売)1000円 理事または市民センター

いつも通りの、三味線やお囃子も生でお聴かせします。

天満天神繁昌亭でおなじ

みの、落語家さんたちがやってきます。笑って笑ってちょっと泣き笑い、落語は落語家さんと、お客様とが織りなす空間芸術です。「笑う門には福来たる」上馬杉に、宮に、大きな福がやってきますように



(写真は昨年 下野川公民館にて 桂拂枝さんの熱演)

## 郷土史に興味のある方募集します。

宮地区自治振興会は、昨年に続き『課題解決のための提案型モデル事業』に応募し、平成25年度も市の助成を受けて取り組むことになりました。

地域の伝統行事や慣習、家々に残る昔からの風習、お盆やお正月の過ごし方など、だんだん世代が変わり忘れ去られたり、簡単に済ましていく方向に変わりつつあります。今なら間に合うことを記録するのが本事業の目的です。

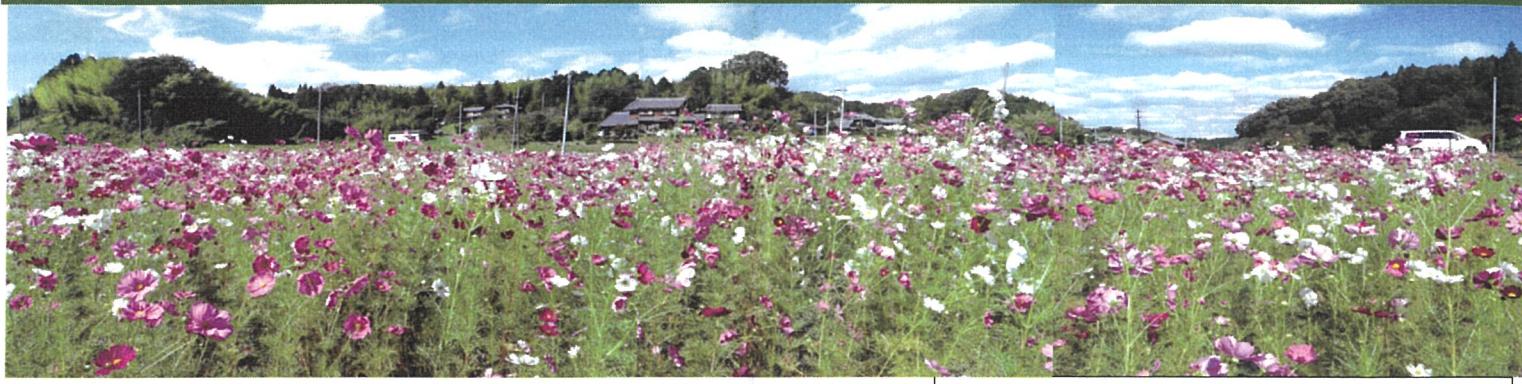
既に変わってしまったお家でもこの機会にもう一度、1年だけでも10年前、20年前にやっていた、風習等を復活させ、録画させていただければ幸いです。そのようなことを思い出したりまとめたりする、郷土史に興味のある方を募集します。

地域おこしは、まず自分たちの生活の原点を知ることから始まると思います。ほんの少しの時間でも結構です、よろしくお願いします。

理事や市民センターに声をかけて下さい。



100年以上続く常夜灯講の祭典(上野川)



今年もコスモスが見事に咲きました(^^) 拍子区

宮の秋の風物詩となった柑子のコスモス畑が今年も見事に満開を迎えました。車窓から眺めるだけではなく、車から降りて畑の中を歩くと、その美しさが倍増します。撮影に行った日は、空と花がマッチしてきれいな写真ができあがりました。

# わくわくフェアの出店・出展大募集! 12月7日(土)開催

今年も「わくわくフェア」を、JAさんと協力して開催します。沢山の出店や出展を募集いたします。

年に一度の宮の収穫祭です。この秋に採れた野菜や、加工品などを出店して下さい。各区で1張りのテントを使って盛りだくさんの品物を販売して下さい。

又、2階では小学生の作品展と同時に地域の皆様の作品を募集しています。絵画や書、造形、

写真などジャンルは問いません。

スマホやデジカメで撮った季節の

】真でも構いません。ご参加下さい。

ご応募は、市民センターもしくは

「つくわくフェア」を  
盛り上げます。どう



昨年のわくわくフェアもちつき(柑子区)

● 今年も上野川の優勝で幕を閉じた『第三学区運動会』、綱引きや色々な種目を見ても、上野川の若さが目立つた運動会でした。選手の皆様、体協の皆様、区の役員様、保護者の皆様、職員の皆様お疲れ様でした。ご苦労様でした。

● ススキが一際目立つこの季節、七月からの猛暑はついに一〇月中旬まで猛威を振るい、秋の刈り取りも暑さ対策が必要でした。台風一八号は、宮地区にも大きな被害をもたらしました。農地だけでなく、道路や、家屋にまで被害がありました。皆様のお家はいかがでしたでしょうか?

● 季節はこれから急速に冬に向かっていきます。もう半月もすると、クリスマスや、お歳暮商戦が始まります。ますます体内の季節と世間の季節とのずれが広がります。どうかお体大切にお過ご下さい。(和)

# 無外流居合兵道 油日神社奉納演武大会

江戸時代の剣豪で無外流居合兵道の流祖、辻月丹（げったん）（1648-1727年）は馬杉の出身で、子どもの頃から油日岳などで、修行を積み、京都に上り山口ト真齋に師事、北国越後辺を武者修行し江戸に出て、剣術の道場を持ち、無外流を唱えました。無外流の名が広まり、最盛期の門弟の数は大名・小名で50家以上、陪臣まで含めると1万人を超える盛況ぶりが伝わっています。又無外流が幕末から明治に至るまで土佐藩の剣法として支持されていました。

池波正太郎の『剣客商売』や映画『雨上がる』でも取り上げられました。

江戸で成功した後、月丹が若い頃上達祈願をした油日神社に、灯籠一対を寄進しています。また、月丹が書いた般若心経100巻が、下馬杉の福竜寺に納められています。

上馬杉の油日神社での奉納は昭和40年代から始まり、今は3年毎の行事となっている。堺や岸和田から弟子たち40数名が流祖を偲び、今年も油日神社で奉納演武大会を開催します。

舞外流居合兵道 油日神社奉納演武大会

10月27日(日)

## ○午前中神社拝殿にて神事

○昼食は地元の新米が振る舞われます

○午後からは居合道演武の奉納

見学は自由です。是非お越し下さい。

